

2011年度卒業式 祝辞

学校法人梅村学園 理事長

小川 英次

2万人近い死者・行方不明者を出した東日本大震災は、原発事故によって、一年たった今も、復興への道のりは、変わらず長く続いています。外に目を向けると、北朝鮮、イランなどの核兵器開発疑惑が国際間の緊張を高め、人類の悲願が前進することを阻んでいます。ユーロ経済圏は、債務危機で国家の破産までが憂慮されています。

こうして、いま社会に羽ばたく皆さんの周りには、何かと方向感覚を失わせるようなタービュランス（乱気流）が感じられます。この10年、20年を振り返るとき、このような世の中が普通で、むしろ、これからもこの状態が続くことを視野に入れておくべきでしょう。

60億^{キロ}・7年間の旅を終え、宇宙から帰還した「はやぶさ」の快挙をはじめ、信じられないスピードとスケールで科学と技術が進んでいます。新しい時代に向け、新しい感覚で、生きる設計を立ててください。

皆さんは、これから社会に出て、様々な人や出来事と出会うでしょう。困難が立ちはだかるかもしれません。私も若き日、就職に挫折し、心の中に「禍転じて福となす」の思いを強く念じ、努力し続けました。

私の生きてきた若き時代、前途洋々たる皆さんのこれからも、考え方によっては面白く、挑戦に値する時代かもしれません。全方位的で強力な思考力を身に付け、力強く生きてください。